

西柴防災ニュース

西柴団地自治会防災部

横浜市金沢区西柴四丁目1-11

ホームページでも
ご覧いただけます。

QR
コード



住みよい街 西柴団地



あの日から15年。次に備えるために、いま確認を!!

2026年4月20日に、東北地方でM7.7の大きな地震が発生しました。神奈川県で観測された揺れは震度3程度でしたが、2011年3月11日に発生した東日本大震災から15年が経過した現在も、災害はこれまでに増して皆さんの生活と密接に係わっています。

防災の備えは特別な準備ではありません。常日頃から意識をしましょう。

「地震そのもの」より困ったこと ～その① 家族との連絡・合流ができないルール～

POINT 家族との連絡・合流ルールの確認

災害時は通信障害により、家族と電話が繋がらない、メールやSNSなどで連絡ができないことが想定されます。

安否確認方法（災害用伝言ダイヤル等）や集合場所（帰れる場合のみ）など家族で話し合っておきましょう。

災害に備えて話し合っておくべきこと

災害用伝言ダイヤルの使い方





「地震そのもの」より困ったこと ～その② トイレが使えない～



感染症への予防

地震による断水時の備えとして飲料水を備蓄されている方も多いかもしれませんが、非常用のトイレの備えも忘れずに準備してください。

災害時にトイレが使えなくなると便や尿を適切に処理できなくなり、ノロウイルスや食中毒などの感染症のリスクが高まります。

災害時の断水などでトイレが使えない時のために、非常用トイレ袋の備蓄が必要です

だいたい人は1日に5回は用を足すとされているので、家族の人数×5×1週間分くらいを備蓄しておいたほうがいいですね



非常用トイレの備えは、
命と健康を守る
防災対策

出典:防災無料イラストbyいぢちひろゆ <https://ijichihiroyuki.net/bousai/>



「地震そのもの」より困ったこと

～その③ 行政や救急がすぐに来れない場合も～



自治会・近所の声かけが命をつなぐ

災害時は、応急手当や毛布・水の提供、ご高齢の方の安否確認などを近所や自治会が行うことが、命をつなぐ大切な役割を果たします。

地域行事や避難訓練などを通じて、日頃から顔の見える関係づくりを進めていきましょう。



災害時安否確認訓練(バンダナパトロール)に

ご協力いただき、誠にありがとうございました

災害時安否確認訓練について、各自治会員、各組長の皆さまにご協力いただき、2026年3月8日に無事実施できました。反省点もございましたが、新しいご近所

付き合いの切欠ができた、という貴重なご意見もいただきました。皆さまご多忙の中ご協力くださり、誠にありがとうございました。

総戸数	1,323	※速報値
掲示有り戸数	762	58%
不在/未回答戸数	362	27%
掲示忘れ戸数	199	15%